

●平成24年度第2回放送番組審議会

■開催日時

平成24年12月14日(金)
12:00～14:00

■開催場所

株式会社秋田ケーブルテレビ 会議室

■出席委員(10名)

放送番組審議会会長	阿部 時男
放送番組審議会副会長	鈴木 淳
放送番組審議委員	伊藤 公一
	野中 歌子
	畠山 道子
	三平 春一
	高橋 伸明

(順不同・敬称略)

■事務局出席者

代表取締役社長	松浦 隆一
取締役技術部長	中村 貴希
営業部長	丸山 良平
コンテンツ企画部長	飯塚 雅子
管理部長	酒井 光徳
管理部総務経理課課長代理	佐藤 直子

■議事

- ・放送番組審議会規程について
- ・事務局からの報告事項
- ・事業進捗状況について
- ・自主制作放送番組について

■放送番組審議委員からのご意見

- ・地元の身近な場所が紹介されていて興味を持つが、撮影時期と放送時期にズレがあるのが気になります。
- ・「多子相伝／森岳歌舞伎」のインタビューで、出演者が自然体で話していると感じました。観客のコメントがもっと多ければよいのではないかと思います。
- ・放送時間の告知や決まった時間に決まったジャンルを放送するなど、視聴に繋がる工夫が必要ではないかと思います。
- ・番組制作の情報収集については、ある程度組織化して、地域毎に情報入手先を特定しておくことも必要ではないかと思います。
- ・被災地支援を続けている方にスポットをあてた番組があってもよいのではないかと思います。
- ・カメラのアングルなどに工夫をして、比較対象となるような映像があれば、視聴者に分かりやすいのではないかと思います。
- ・伝統継承についての番組はとても良いと思います。出演している方々の年齢層がわかれば伝統継承の難しさが理解してもらえるのではないかと思います。
- ・facebookを利用した番組宣伝などで若年層の利用増加に繋げてもらいたい。
- ・伝統芸能の継承という番組を視聴するというのは、年齢によってはとてもハードルが高いのではないかと感じます。テーマに沿った内容で窓口を広げることや世代毎に興味を持てる番組作りも必要ではないかと思います。
- ・「あきたびじょん」と題して秋田をPRしていますので、素朴でも秋田らしい何かができたらよいのではないのでしょうか。

以 上